

今月は「内部障害」

内部障害とは

内臓機能の障害であり、身体障害者福祉法では「心臓機能」「呼吸器機能」「腎臓機能」「ぼうこう・直腸機能」「小腸機能」「肝臓機能」「ヒト免疫不全ウイルス(HIV)による免疫機能」の7種類の機能障害が定められています。

こんなことに困っています

○外見から分かりにくく、周りから理解されにくいいため、電車やバスの優先席に座りにくい、障害者駐車スペースに駐車しにくいなど、心理的ストレスを受けやすい状況にあります。

※内部障害1〜4級の方は、「広島県思いやり駐車場利用証」の交付が受けられます。

○障害のある臓器だけでなく、全身機能が低下していることも多く、体力が低下し、疲れやすいです。重い荷物を持つ、長時間立っているなどの身体的負担を伴う行動が制限されることがあります。集中力や根気が続かず、トラブルになる場合もあります。

○「呼吸器機能障害」のある方は、タバコの煙などにより大きな影響を受けます。

○「腎臓機能障害」には、人工透析治療を受けている方がいます。定期的な

通院への理解と時間の配慮が必要です。

○「ぼうこう・直腸機能障害」で、人工肛門・人工ぼうこうを使用している方は、専用のトイレが必要です。

こんな配慮をお願いします

○外見からは分かりにくい障害があることを理解しましょう。↓障害の種類や程度はさまざまです。外見では分かりにくく、周りから理解されずに苦しんでいる方がいることを知ってほしい。

○風邪などをうつさないように配慮しましょう。↓体力が低下しているため、風邪などに感染しやすくなっています。また、障害のある臓器に悪影響を及ぼすこともあるので、周りの人は注意しましょう。

ハート・プラスマーク

内部障害のある方には、外見から分かりにくいため、ハート・プラスマークを付けている方がいます。



クテ見場合部配いの着用方た、へお願の着るけは、害をすこをいかに障慮します。

●庄原警察署の刑法犯・交通死亡事故抑止目標
刑法犯認知件数 128件以下
交通死亡事故者数 1人以下

●庄原警察署管内の刑法犯認知件数・人傷交通事故件数(7月末)

区分	H27.7	H26.7	前年比	増減数
刑法犯総数	59件(5)	84件(0)	-25件	(5)

()内は特殊詐欺発生件数

7月末現在、既遂2件・未遂3件、被害総額は308万円

区分	H27.7	H26.7	前年比	増減数
人傷事故件数	48件(1)	48件(2)	0件	(-1)

()内は死者数

庄原警察署では本年、「安全・安心庄原いちばんの実現、アンダー100作戦」として、「犯罪抑止」と「交通事故抑止」の2つの大きな柱を立て、さまざまな施策を実施しています。

6月からは金融機関の協力により、特殊詐欺の水際阻止のため、高額現金を引き出される方がいた場合、金融機関から通報を受け、警察官が直接お話を伺うことにしています。

市民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

防ごう特殊詐欺被害

庄原市内で「現金を送れ」という詐欺が発生しています！
犯人は色々な口を使って、あなたを騙そうとしています。

- 心当たりのない電話は詐欺を疑う
- お金、権利書などの話が出たら詐欺
- 「現金を送れ」は絶対に詐欺
- 「権利書を譲れ」「裁判になる」「警察に逮捕される」「弁護士」の話が出たら詐欺

○「即断」より、まず「相談」

不審な電話には家族、知人、警察に必ず相談をしてください。

